

1 2. 大腸がん患者に対する腹腔鏡下手術の実施率

算式

【分子】 分母対象例のうち、当該入院期間中に「K719-3腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術」を施行した患者数

【分母】 測定期間内の退院患者のうち「大腸がん」を主病名として入院し、「K7193結腸切除術 全切除、
亜全切除又は悪性腫瘍手術」又は「K719-3腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術」を施行した退院患者数

定義

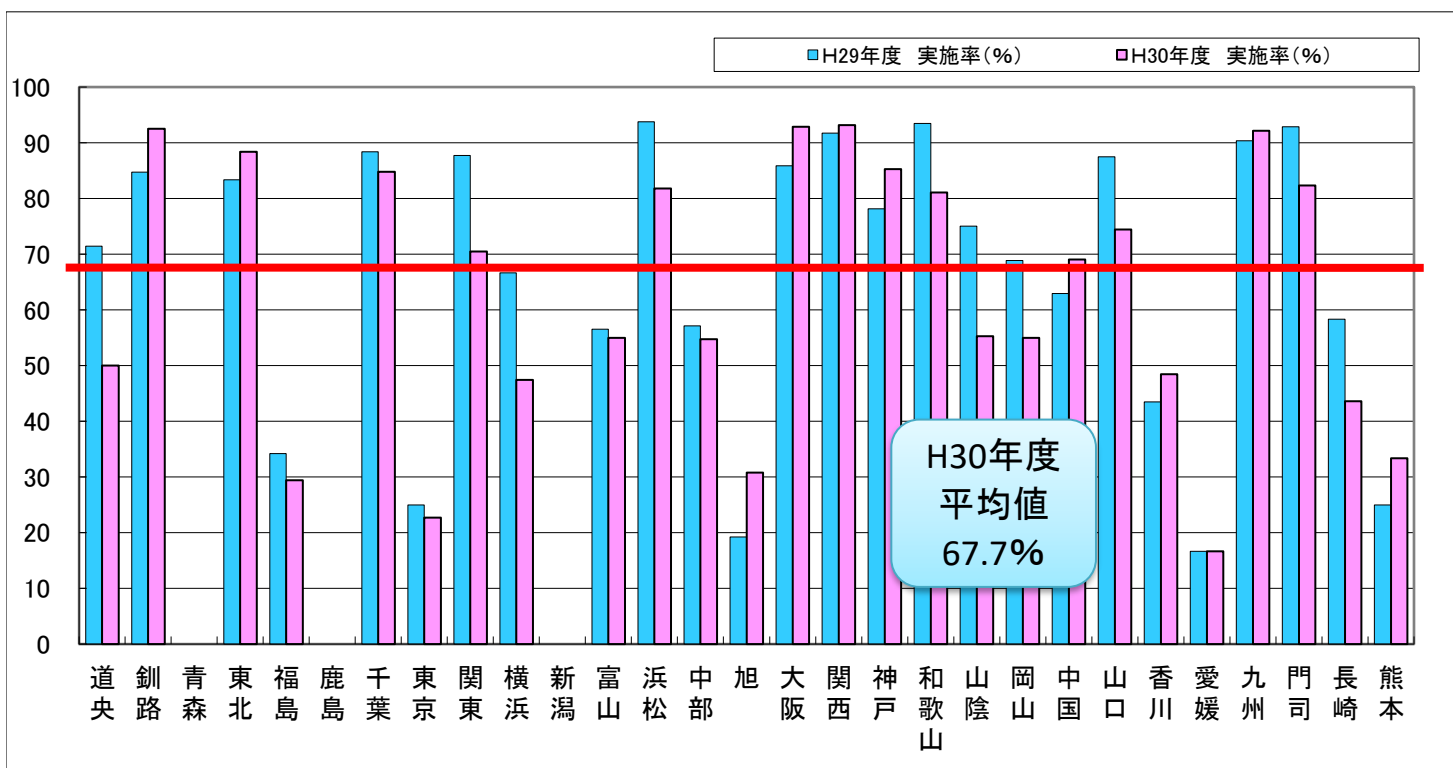
「大腸がん」を主病名として入院し、悪性腫瘍手術を実施した患者のうち腹腔鏡下での手術実施割合

指標の解説

DPCデータより抽出

腹腔鏡下手術の有用性としては、開腹手術と比較し、入院期間の短縮、腸管運動の早期回復、術後の疼痛軽減等が挙げられており、当該手術の実施率により患者の負担軽減、社会復帰への貢献度を評価する。

1 2. 大腸がん患者に対する腹腔鏡下手術の実施率



No	施設名	H29年度			H30年度		
		分母	分子	実施率(%)	分母	分子	実施率(%)
1	道 央	7	5	71.4	16	8	50.0
2	釧 路	59	50	84.7	80	74	92.5
3	青 森	30	0	0.0	37	0	0.0
4	東 北	60	50	83.3	43	38	88.4
5	福 島	79	27	34.2	85	25	29.4
6	鹿 島	1	0	0.0	0	0	-
7	千 葉	86	76	88.4	92	78	84.8
8	東 京	12	3	25.0	22	5	22.7
9	関 東	57	50	87.7	44	31	70.5
10	横 浜	51	34	66.7	59	28	47.5
11	新 潟	0	0	-	0	0	-
12	富 山	23	13	56.5	20	11	55.0
13	浜 松	32	30	93.8	22	18	81.8
14	中 部	42	24	57.1	42	23	54.8
15	旭	26	5	19.2	26	8	30.8
16	大 阪	113	97	85.8	112	104	92.9
17	関 西	133	122	91.7	147	137	93.2
18	神 戸	32	25	78.1	34	29	85.3
19	和 歌 山	46	43	93.5	37	30	81.1
20	山 陰	44	33	75.0	38	21	55.3
21	岡 山	45	31	68.9	40	22	55.0
22	中 国	54	34	63.0	42	29	69.0
23	山 口	32	28	87.5	43	32	74.4
24	香 川	69	30	43.5	64	31	48.4
25	愛 媛	6	1	16.7	6	1	16.7
26	九 州	52	47	90.4	51	47	92.2
27	門 司	14	13	92.9	17	14	82.4
28	長 崎	24	14	58.3	39	17	43.6
29	熊 本	28	7	25.0	27	9	33.3
合 計		1,257	892	71.0	1,285	870	67.7
平均	500床以上	76	63	82.9	75	60	80.0
	400床以上	46	29	63.0	48	33	68.8
	300床以上	43	29	67.4	45	28	62.2
	300床未満	12	3	25.0	15	4	26.7